

連合会長よりごあいさつ申し上げます

私は、このたび芥見東自治会連合会会長に選任されました多田喜代則です。



もとより浅学非才であります。自治会会員の皆さまのご理解とご協力により、この地域が平穏で住みよい活力のある故郷であり続けますよう努力してまいりたいと思えます。

まず、「自治」とは何でしょうか。辞書によれば「団体、組織が自らのことを自らの責任で処理すること」とあります。私はこれを「地域住民である私たちが、私たちのために、私たちによって処理すること」と理解します。

これを実現するために私たちは、先人が残してくれた良い言葉を知っています。それは「向こう三軒両隣」、であり、「遠い親戚より近くの他人」であります。いずれも日常生活からまさかの時までご近所が最も大事であるということなのです。

しかも、その原点は家庭にあると思えます。家庭、班、自治会、支部、連合会という広がりの中で融和、親睦を図り、地域コミュニティにおける「ご近所の底力」を発揮しようではありませんか。



34 年前、東小は—あなたのお家は？

《S47・10・1 編集子撮影》

今年度の事業計画と役員は次のとおりです。住み良い町づくりを目指して頑張りますので、皆さまも助言と協働をお願いいたします。□■

平成 18 年度 連合会の事業計画

時 期	事 業
5 月 28 日(日)	ゴミ 0 啓発運動(各種団体で)
6 月 11 日(日)	防災訓練(やり方見直し中)
8 月 5 日(土)	盆踊り・夏祭り
9 月 18 日(月)	敬老会(参加率アップ 策検討中)
10 月 1 日(日)	秋祭り・市民運動会
11 月 26 日(日)	クリーンシティ岐阜
1 月 8 日(月)	成人式
3 月 25 日(日)	連合会総会
随 時	広報紙「自治会だより」発行

*健康散歩道ウォーキング大会は今年は 11 月に催される予定です。
・予算書は総会時、自治会長に配られていますのでお尋ねください。

平成 18 年度 連合会本部の役員

役 職	氏 名	担当・役割	住 所
顧 問	玉田 和浩	アドバイザー	大洞 1
会 長	多田 喜代則	公民館運営審議委員	エトピア 北山
副会長	齋藤 光平	総務部会長	紅葉が丘 4
	杉山 利久	文化・厚生部会長	紅葉が丘 3
	吉沢 頼宣	環境部会長	柏台 1-1
会 計	岩井 淳二	経理全般	大洞 1
理 事	寺井 和雄	文化部会・社協	桜台 5
	林垣 茂	厚生部会・社協	桜台 6
	藤井 仁司	厚生部会	北山 1
	後藤 眞澄	総務部会・記録	桜台 6
監 査 委 員	加藤 正武	会計監査	大洞 1
	音瀬 友子	会計監査	芥見東山 6

平成 18 年度 各支部の支部長

支部	氏 名	住所	支部	氏 名	住所
大洞	加藤正武	大洞 1	柏台	足立 翼	柏台 5
東山	音瀬友子	東山 6	柏台市営	山本東司	17 棟
北山	武藤鉄弘	北山 3	桐が丘	町田俊夫	桐が丘 1
エトピア	小川 悟	エトピア	桐が丘市営	朝倉 晃	20 棟
桜台	増永謙一	桜台 6	紅葉	山田正行	6 丁目
桜台市営	浅野良則	10 棟	紅葉市営	水口育男	21 棟

(注) エトピアは「エトピア 北山」、紅葉/市営は「紅葉が丘/市営」の略

大洞 4-80
東山 配布-56
北山 38-377
エモン 6-87
桜台 23-334
桜市 41-318
柏台 31-346
柏市 26-226
桐丘 23-207
桐市 6-46
紅葉 21-275
紅市 16-146
桜2P 1-25
計 239
/2518

防災 大地震は来るのか、来ないのか!?

ではなく、来た時にどうあるべきか?を考えたいと思います。1年生本部役員の杉山です。防災訓練を担当する厚生部会から提言します——

火災・水害・台風・地震の4大災害の中でも最も怖いのが地震。一たび起きれば、滅多に経験していないだけにパニックから大惨事に!

そこで、社協さんなどとも連携して、先ず各地区の独居高齢者の実情を把握したいものです。次に、老人夫婦世帯、90代、80代、70代の方々の状況を知り、いざという時に自力避難が困難な方が町内・班内のどこにおられるか、をしっかりと掌握し、そして誰が誰に手を差し伸べられるか、を常日頃から頭に入れておく必要があります。

それが夜ならどうなるか?自力避難できる子供はどこへ避難し、誰の指示に従うのか?また、中高生はどのようなお手伝いをするべきか?等々、町内の一人ひとりが役割を担って、日々それを忘れない生活態勢を、防災訓練(6月1日)

を契機に皆で考えてゆきましょ
皆さまからもアドバイスや
ディアをお願いします。



交通 どうしたらよいでしょう?
「高齢者の買い物足」

芥見東社会福祉協議会・市川主事

「高齢化が進んでいる。坂の多い



往きはともかく、買い物袋をさげての帰りが大変。高齢者が家に閉じこもらないで、自分で買い物に出かけられることが大切だ。誰もが歳は取る。地域の交通をみんなで考えたい・・・」

以上は、毎年、福祉関係の方々が集まる「芥見東福祉連絡合同会議」で出る意見です。

社協では、昨年7月、この問題の研究チームを発足させ、住民の方々の思い・要望を訊くためのアンケート作りもしてきました。これからもこの夏に予定している全戸アンケートを始め、地域の交通課題に自治会連合会などとも連携して具体的に取り組んでいきます。みなさんも率直なご意見をお寄せください。また、アンケート集約の作業ボランティアも募る予定ですので、よろしくお願ひします。 □■

編集余白 岐阜市では、総合交通政策の一環として、当面、バス中心の公共交通の充実に注力していきます。芥見地域が陸の孤島のように取り残されないよう、我々も力を合せ、知恵を絞りましょう。

緑 願成寺のツブラジイ

ツブラジイというと金華山が有名ですが、願成寺でもその右手から上に登って行く途中がツブラジイの木で鬱蒼とした感じになっています。願成寺だけでなく、この近くの神社には鎮守の森としてツブラジイが森を作っている場合が多いのです。そのほか、権現山にも、また百年公園の中にもかたまって生えているところがあります。

ツブラジイは五月に黄色い穂状の花を咲かせます。その頃になると、遠くからも黄色に見えてツブラジイがあるのがすぐ分かります。

さてツブラジイとはどんな木なのでしょう。実は、樹木の間でも厳しい生存競争が行われているのです。この生存競争とは、生育に必要な太陽の光を出来るだけ一杯受けるための競争です。もしこの競争に負ければ、日の光を十分受けられなくて枯れてしまうか、あるいは、その木の影にな



って木漏れ日で細々と生きてゆくしかないのです。ただ、この生存競争は簡単に終わるものではなく、結果が出るのに樹木の数世代にも渡る何百年もの長いスケールの時間が掛かります。

そしてこの近くでは、生存競争の頂点に立つのがツブラジイなのです。ずっと自然が守られてきた金華山や鎮守の森でツブラジイが多い理由が分かりますね。山でも長い間人手が入っていないところではツブラジイが多いのです。

十一月にはツブラの名の由縁の丸い(つぶらな)椎の実がなります。生でも食べられますが、煎るととても香ばしく美味しいです。これから折りにふれてこの近くにある植物をご紹介します——紅葉が丘・Sさんより □■

あとがき 情報の交換・共有こそ活性化の源です。本紙は(できれば)毎月、皆さまと親しくお目にかかりたく、投稿などよろしく応援してください。